

グループワーク・意見交換の流れ

1 事例紹介（1分） 2つの事例を通じて意見交換します

2 グループ内での意見交換（15分）

3 意見交換の内容を発表（各グループ1分ずつ）

ケース 1 飲食店での事例

障がいの状況	内容
肢体障がい (車いすユーザー)	<p>ラーメン店か向かいのカレー屋か両店舗とも少し混雑していたので、ヘルパーと店舗付近で考えていると店員が中から見ていたのか、店内からでてきて「こんな状態やから」「店内も狭い」からと言われ入店を一方向的に断られた。</p> <p>車いすユーザーだからと入店意思を確かめもせずまだまだこういった差別対応がされてしまう社会なのだなとつくづく感じてしまった。</p> <p>状況としてはラーメン店側でほかにも外で待っている方がおられたが、私たちは付近にいただけでこちらから入店できるかなど何も聞いていないにも関わらずである。</p>

**お店の人の対応は、どのようなことができたのでしょうか。
事例を通じて感じたことを話し合ひましょう。**

ケース 2 視覚障がい者の社会福祉士資格取得にかかる事例

内容

- 視覚障がいのA氏は社会福祉士資格取得を志し、専門学校Xに相談した。
- X氏は、受け入れてくれる実習先(2か所)を選定すると言ってくれた。
- その後、X氏から「受け入れてくれる事業所がなかった」との連絡が入った。
- A氏は、自らQ事業所（視覚障がいに特化した通所事業所）へ依頼し、X校から話があれば受け入れるとのことだったので、X氏から依頼してもらい、実習先1か所が確定した。しかし、結局は入学時までに新たな受け入れ先が見つからなかった。
- A氏は駄目もとで、Z校のZ氏に問い合わせたが「実習の受け入れ先はない」とのことだった。Z氏は、当初から「自校教材もテキストデータ化は出来ない」と言っていたので、A氏は入学できたとしても、精神的ストレスが溜まるだろうと確信し諦めた。
- ただ、差別的な対応を受けたと感じたとまでは思わなかった。理由は、Z氏の言葉遣いはそれなりに丁寧で、当初から、以前に視覚障がい者を受け入れて大変だったという体験をされたんだなという感じがしていたから。

**専門学校や実習受け入れ先の対応をどう感じましたか。
事例を通じて感じたことを話し合しましょう。**